



学校だより

令和5年5月31日発行

立川市立若葉台小学校 校長 松村 利一
〒190-0001 立川市若葉町 1-13-1
TEL 042-536-3971 FAX 042-534-6943
HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es21/>

子供たちの心に残る体験活動

校長 松村 利一

明日から6月を迎えます。学校の東側のフェンス沿いに植えてあるアジサイの花も咲き始めました。薄い紫色や、濃い青色、ピンク色などが混ざってきれいに咲いている様子は、個性豊かな子ども達ひとりひとりの姿に重なります。「みんなちがってみんないい」そんな気持ちで引き続き子ども達を見守り育てていきたいと思えます。

さて、学校の教育活動ですが、5月22日（月）～24日（水）に、5年生が八ヶ岳自然教室に行ってきました。このような宿泊学習は、子ども達が自分たちで判断して行動したり、友達と力を合わせて活動したりする場面を大切にする活動です。また、普段できないような経験を楽しむことに加えて、自立心や公共心を養うためにも大切な行事です。

自然教室中の3日間は、天気が安定しなくてレインコートを身につけながら活動した場面もありましたが、工夫をしながら様々な体験を楽しむことができました。牧場では子牛



の心音を聞いたり乳しぼりやエサやり、乗馬の体験をしたりするとともに「生き物の命」というものについて大切な話が聞けました。キャンプファイヤーでは友達と一緒にみんなで盛り上げる楽しさを味わいました。友達と励まし合って歩いたハイキング。八ヶ岳の山並みは、2日目と3日目では全く別の美しさを見せてくれました。

今年の5年生は、出発前に「5年生 みんなで協力し合って 最高に楽しい思い出を作ろう」というスローガンを決めました。そして、この2泊3日の自然教室の中で、たくさんの「協力し合う姿」「友達を思いやる姿」を見せてくれました。荷物整理に手間取っている友達をさっと手伝ってあげたり、ハイキングで遅れてしまった友達の到着を静かに待ち拍手とねぎらいの言葉で迎えてあげたりする姿に心が温かくなりました。何よりもこの3日間、一度もけんかや揉め事の報告を聞くことなく、子ども達の笑顔を見続けられたことをとても嬉しく思います。宿舎の方が閉校式でのお話の中で、子ども達の挨拶が素晴らしかったとほめてくださいました。そして、よく話を聞いて素直に従うとても気持ちのよい子ども達だったとお話して下さったことを、校長として誇らしく思いました。

